

入間野小学校だより2月号

令和5年2月1日(水)

狭山市北入曽980 TEL 04-2958-2718



～みんなが大切にされる学校～

校長 丸山 丁士

「**いるまの**」**「仲よくする子 考える子 やりぬく子」**の育成

～愛・おもてなし～

気象庁が「10年に1度レベルの強烈な寒波到来」と注意喚起し、入間野小でも外の水道が凍った先月末。朝、いつものように花に水をあげようとしていた子ども達の驚きの声が、瑠璃色の寒空の下に響き渡っていました。

そして、谷川連峰を含む越後山脈や秩父山地を含む関東山地などの山々に囲まれ(守られ)、埼玉入間野の地は過去最強クラスの寒波南下を経ても、大雪となることなく令月・2月に入りました。明け方には、「夏」の夜空の代名詞である「夏の大三角」が東の空低く、さそり座の「アンタレス」が南の空低く輝きます。

「何をするにもいい月、素晴らしい月」という意味もある今月令月。卒業まで51日、修業まで52日を残すばかりとなりました。

コロナ禍で延期になっていた“スクールフェスタ”が先月20日(金)に催され、運営委員や6年生、店長さんたちリーダーの活躍もあり、スローガン通りみんな「笑顔で仲良く楽し」んでいました。

たまたま目に入ったのが…「さあさあ、寄ってらっしゃい見てらっしゃい！」とばかりに、江戸っ子か？はたまた大阪商人(あきんど)か？と思わせるくらい威勢よく、しかも上手に呼び込みをする一年生。

そして、みんながアトラクションを楽しむ陰で、せつせと仕切りラインや段ボール的(まと)のテープを直す三年生。

いずれの児童の眼差しにも、自分はさておき、他のみんなが楽しめるように…という清廉さがありました。

「ボランティア」や「愛」の精神をも彷彿とさせるこの情景にふと頭をよぎったのが、現在も斬新で新しい発想と想像力で成長し、愛され続けている東京ディズニーリ

ゾート。その職種は、全24種類。働くキャストは、総勢2万人です(狭山市内全小中学校の児童生徒数のおよそ2倍)。彼らは、訪れた人々を笑顔と幸せにするために、陰ながら(愛の精神で)努力を重ねています。

そのディズニーが大切にしていることの一つが「礼儀正しさ」(「相手の立場に立ったおもてなし」)。そして、そのポイントとして「あいさつ」「スマイル」「言葉づかい」「アイコンタクト」の4つを挙げています。

今月の生活目標が「ていねいな言葉づかいをしよう」である入間野小にも、「礼儀正しい」キャスト(児童)がたくさんいることを改めて実感することができたスクールフェスタとなりました。

さて今号では、剣道五段の猛者でもある本校生徒指導主任の河田教諭が、インターネットやSNS使用上の注意について以下に書いておりますので、ぜひご一読いただき、ご家族でも話題としていただきたくお願い申し上げます。

SNS やネットのトラブルについて

生徒指導主任 河田 泰治

小学生でも子供同士のスマホ等使用時のインターネットのトラブルがあります。書き込みや誹謗中傷(暴言含む)、個人情報流出、SNSで知り合った人からの性的被害、ゲームの課金等です(総務省「インターネットトラブル事例集」による)。改めて、お子様とスマホ等を使う場合の約束を確認してください。例えば、①名前や顔写真、学校名などは書き込まない。②友達にメールやメッセージのやり取りを強要しない。③利用する場所や時間を決める④パスワードは保護者が管理する。また、思わぬトラブルに巻き込まれないように、保護者がフィルタリング設定をする。⑤トラブルの時はすぐに保護者に相談する、などです。

ルールやマナーを守って、正しく有効に活用できるように、ご家庭と学校でお子様を見守っていきましょう。学校として①児童間の話し合い、ルールづくりに取り組む②外部の専門家を招聘し、インターネット問題の対応についての知識を深める機会を設ける(今月、5年生を対象に実施予定)などを計画しています。

併せて、以下のホームページもぜひご覧になってください。

⑦内閣府ホームページ「各種相談窓口」

(https://www8.cao.go.jp/youth/kankyau/internet_use/soudan.html)

⑧埼玉県ネットトラブル注意報ホームページ

(<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2209/internet/net.html>)

